

中仕切堤 2

平成20年12月19日 午後 天気：晴れ



埋立部	栈橋部
接続部	連誘部
環境	その他
工種名: 中仕切堤工	



羽田空港D滑走路建設工事の埋立部では、護岸構造に配慮した「管中混合固化処理工」が進められていますが、同時に「中仕切堤工」も進められています。「中仕切堤工」とは簡単に言うと、管中混合固化処理土を打設する部分と埋立部を分ける「仕切り」を造る工種で、管中混合固化処理工と並行して進められます。海上部に見えるのは「中仕切堤2」ですが、海中部にある「中仕切堤1」の上に造られています。

💡 関連トピックスは[コチラ](#)をクリック



中仕切堤2は主にガット船で岩ズリを投入して造りますが、リクレーマ船と土運船で造っている箇所もあります。作業スピードはリクレーマ船の方が速いですが、現場海域では様々な作業が輻輳しているため、本現場には1隻しかいません。

岩ズリを投入した後は、バックホウで形を整えます。(左下写真)
護岸の中に護岸がある、少し不思議な光景です。

